

ヨコハマ市民まち普請事業

第7回 まちづくりびと全員集合!!

平成29年度整備成果報告会&まちづくりフォーラムを開催



ヨコハマ市民まち普請事業は、市民の皆様が身近な施設の企画検討からコンテストへのチャレンジ、さらに施設の整備・活用・運営を主体的に行うことで、地域コミュニティの活性化とまちづくりへの参加が図られることを目的としています。この度、「まちづくりびと全員集合!!」と題して、整備成果報告会及びフォーラムを開催し、まちづくりに関わる市民の皆様で意見交換を行います。

第1部では、平成29年度に整備を行った2グループが、これまでの整備成果について報告します。

第2部では、空き家の活用をテーマに「空き家のあるまちのまちづくり」を考えます。横浜市内で実践している空き家活用の先進事例からヒントを得る機会ですので、是非お気軽にご来場ください。

(入場無料、事前申込不要)【取材の際は、直接、会場受付へお越しください。】

「ヨコハマ市民まち普請事業」：市民が地域の課題解決や魅力向上を図るために整備する施設への整備費の助成事業。二段階の公開コンテストで選考された提案に対して、次年度に最大500万円の整備助成金を交付します。



▲平成29年度整備施設（左から、ぷらっと谷矢部/上星川のふれあい広場）

▲まちづくりフォーラム（前回の様子）

1 **開催日時** 平成31年2月16日(土) 13時00分から18時00分まで（開場12時30分）

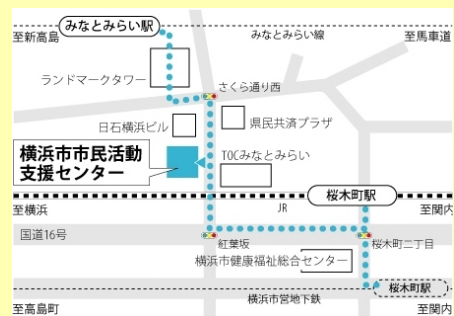
2 **開催場所** 横浜市市民活動支援センター4階（別紙チラシ参照）

[JR根岸線「桜木町駅」(北改札) 徒歩4分 / 市営地下鉄「桜木町駅」 徒歩7分 /

みなとみらい線「みなとみらい駅」 徒歩10分]

3 プログラム

- 12時30分 開場
- 13時00分 平成29年度整備成果報告会
- 15時00分 まちづくりフォーラム
(事例紹介、フロアディスカッション)
- 18時00分 閉会



4 整備成果報告団体

区名	整備提案名(グループ名)	整備内容
戸塚	地域のインテリジェンス「ぷらっと谷矢部」づくり (谷矢部池公園愛護会)	公園に集う人々の交流拠点を整備
保土ヶ谷	上星川の「ひと」「まち」「こと」のふれあい広場 (FM上星川)	商店街のビルの屋上に地域住民が交流する広場を整備

5 **主 催** 横浜市・認定NPO法人市民セクターよこはま・横浜市指定NPO法人アクションポート横浜

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 甲斐 泰夫 Tel 045-671-2665

第7回

まちづくりびと 全員集合!!

まち
普請

空き家のあるまちの
まちづくりを考える

たからばこ

空き家は地域の宝箱

「ヨコハマ市民まち普請事業」平成29年度整備成果報告会も同時開催!!

開催日時：平成31年 **2月16日** (土) 13:00~18:00 (開場12:30)

開催場所：横浜市市民活動支援センター4階

入場無料 (お申込み不要)



横浜市内の

空き家活用の
先進事例から
ヒントを得よう!

事例紹介者

滝澤 右弥子さん
(もりのお茶の間 事務局長)

鈴木 智香子さん
(NPO 法人街カフェ大倉山ミエル 理事長)

コーディネーター

内海 宏さん
(株式会社地域計画研究所 代表)

事例紹介の後は、
フロアディスカッション
で意見交換!!

私たちのまちを 私たちでつくる きっとまちが好きになる

「まちづくり人全員集合!」は、市民の皆さんとともに、地域まちづくりについて考える機会として開催します。今回は、「空き家の活用」をテーマに、実践者からの事例紹介、参加者の皆さんと意見交換を行い、「空き家のあるまちのまちづくり」について考えます。

こんな方はぜひご参加ください!

- ◎わがまちの空き家をどうにかしたい方
- ◎空き家を活用したい方
- ◎自分の所有する空き家を使ってほしい方 など

ヨコハマ市民まち普請事業とは

市民が主体となって行う施設整備の提案を募集し、コンテストで選考されたグループに最大500万円の助成金を交付する横浜市独自の事業です。

第1部 まち普請

平成29年度 整備成果報告会

第2部

まちづくりフォーラム

開催日時

平成31年2月16日(土)

13:00～18:00(開場 12:30)

開催場所

横浜市市民活動支援センター

横浜市中区桜木町1-1-56 クリーンセンタービル4階
JR根岸線桜木町駅 徒歩7分
みなとみらい線みなとみらい駅 徒歩10分



コーディネーター：内海 宏さん

株式会社地域計画研究所代表。横浜市まちづくりコーディネーター、都市農地活用・保全アドバイザー、NPO法人横浜プランナーズネットワーク元理事長、NPO法人まちづくり情報センターかながわ理事長、横浜国大非常勤講師等。「さまざまな立場の住民が地域で豊かに暮らせる仕組み」にこだわり、コミュニティづくりや地域福祉の推進、農あるまちづくりなど、地域まちづくり活動支援に奮闘中。特に、エリアマネジメント、空き家・空き店舗でのコミュニティカフェの設置・運営、耕作放棄地・空き地の農園利活用、高齢者の多彩な見守りなどの支援をする機会が増えている。



プログラム(予定)

13:00 平成29年度 整備成果報告会

- 地域のインテリジェンス「ぶらっと 谷矢部」づくり
谷矢部池公園愛護会(戸塚区)
—公園に集う人々の交流拠点を整備
- 上星川の「ひと」「まち」「こと」のふれあい広場
FM上星川(保土ヶ谷区)
—商店街内のビルの屋上に地域住民が交流する広場を整備

15:00 まちづくりフォーラム

空き家を地域のための居場所、福祉の拠点、活動者のための居場所等に活用する取組が行われ、空き家を活用した様々なまちづくり活動が展開されるようになってきました。

空き家を地域の新たな可能性を秘めた宝箱へと変えるステップの一步になるように、空き家を活用した地域まちづくりの事例を伺いながら、参加者のみなさんとともに、「空き家のあるまちのまちづくり」について考えます。

事例紹介

①滝澤 右弥子さん(もりのお茶の間 事務局長)

地域の子どものために生まれた「人材マップ」を基盤に、2016年に「ヨコハマ市民まち普請事業」を活用して、築82年の空き家を常設の拠点「もりのお茶の間」として整備。今では地域に無くてはならない多世代交流のコミュニティサロンとして、子どもから高齢者までたくさんの笑顔が集まる居場所となっている。

②鈴木 智香子さん(NPO法人街カフェ大倉山ミエル 理事長)

2010年から、港北区で商店会と連携してコミュニティカフェを立ち上げ、2011年に街カフェ大倉山ミエルとして、NPO法人化。2012年には、「ヨコハマ市民まち普請事業」で「大倉山おへそ」の開設に関わる。横浜コミュニティカフェネットワーク世話人、NPO法人横浜プランナーズネットワーク、NPO法人フォーラム・アソシエ理事など兼任中。一級建築士。

空き家のあるまちの展望

コーディネーター 内海 宏さん

フロアディスカッション

18:00 閉会

ヨコハマ市民まち普請事業ホームページ

まち普請

検索

ヨコハマ市民まち普請事業“公認”Facebookページ



まち普請ひろば

検索

主催：横浜市・横浜市指定 NPO 法人アクションポート横浜・認定 NPO 法人市民セクターよこはま

問合せ：横浜市都市整備局 地域まちづくり課 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL 045-671-2679 FAX 045-663-8641